

# 令和5年度 第1回学校運営協議会 議事録

## 1 日時

令和5年5月31日（水） 14:40～16:10

## 2 場所

本校会議室

## 3 出席者

- (1) 学校運営協議会委員（8名） ※五十音順
- |                |              |         |      |
|----------------|--------------|---------|------|
| 株式会社一関LIXIL製作所 | 総務課長         | 川 堀 真 俊 |      |
| 県南広域振興局        | 経営企画部 産業振興室長 | 菊 地 浩 記 | <欠席> |
| 岩手県立千厩高等技術専門校  | 校長           | 菅 原 利 之 |      |
| 一関市教育委員会       | 学習指導専門員      | 鈴 木 秀 行 | <欠席> |
| 株式会社マリアージュ     | 代表取締役        | 鈴 木 泰 洋 |      |
| 岩手県立千厩高等学校     | P T A会長      | 千 葉 栄 生 |      |
| 一関商工会議所千厩支所    | 支所長          | 千 葉 幸 男 |      |
| いわて平泉農業協同組合    | 千厩営農経済センター長  | 渡 邊 満 明 |      |
| 岩手県立千厩高等学校     | 校長           | 佐 藤 紀 文 |      |
| 岩手県立千厩高等学校     | 副校長          | 平 田 勝 彦 |      |

(2) 学校関係者（5名）

事務長	佐 藤 齊
教務主任	鈴 木 健 一
教務課	根 内 喜 功
生産技術科長	三 浦 孝 浩
産業技術科長	宇 夫 方 大 輔

## 4 次第 ※司会：副校長

- (1) 開会のことば（事務長）
- (2) 委嘱状交付（校長）
- (3) 校長挨拶（校長）
- (4) 自己紹介
- (5) 報告
  - ア 令和5年度学校経営計画（校長）
  - イ 令和5年度学校概況（副校長）



(6) 協議

- ア 学校運営協議会設置要綱（副校長）
- 〔千葉栄〕第2条に「再任されることができる」により、最長2年という捉え方でよいか。
- 〔校長〕県としては2年以内という規定はない。
- 〔千葉泰〕再再任もあり得るか。最長2年であれば任期について明確に決めるべきではないか。
- 〔校長〕あえて明記しなくてよいのではないかと思います。
- 〔副校長〕採決は校長及び副校長を含めてよいか。
- 〔千葉栄〕含んでよいのではないかと。
- 採決：可決
- イ 会長及び副会長選出（副校長）
- 〔副校長〕事務局（案）提示
- |     |         |
|-----|---------|
| 会長  | 千葉 栄生 氏 |
| 副会長 | 千葉 幸男 氏 |

→ 採決：可決

ウ 令和5年度スクール・ポリシー（副校長）

〔副校長〕従来のポリシーは、あまりにも文字情報が多かったため、次の2つをコンセプトにして作成した。

- ・3つの各ポリシーの文字情報を、とにかく簡潔かつ明瞭にする。
- ・レイアウトに工夫を凝らし、視覚に訴える。

〔千葉栄〕プロジェクトチームは先生方のみか。

〔校長〕その通りである。

〔菅原〕簡潔で分かりやすい。グラデュエーションポリシーについて卒業後までの内容があればよいのではないか。

〔校長〕検討したい。

〔千葉栄〕1年ごとの作成か。

〔校長〕地域でどのような生徒を育てたいかが出発点である。来年度に向けて意見を出して欲しい。

〔千葉泰〕地元の企業に〇%採用されているといった数値があればよいのではないか。大学等についても同じである。

〇に強い学校などのアピール、〇に行きたいが千厩にもその実績があると分かるような工夫が必要ではないか。

〔校長〕意見を組み入れて分かりやすいものを作成したい。今後については学校側に任せて欲しい。

→ 採決：可決

エ 課題及び意見交換

（ア）教務課

〔主任〕公共交通機関を利用するため、部活動を早く切り上げなければならない。19時以降における交通機関の増便を図ることができれば、学習や部活動の面でより良い活動ができるだろうと考えている。

〔千葉栄〕高校だけでなく、地域全体の課題である。バイクの活用はどうか。

〔校長〕外から生徒を集めるためには必要なことである。一関市の委員をしているので話題提供としてあげたい。

〔川堀〕何人希望しているのか。

〔校長〕人数は把握していない。どのくらいの生徒が必要としているのか具体的に調査を進めたい。

〔菅原〕（増便が）実現するまでの間、部活動が十分できない生徒については、休み時間のトレーニングなど個別に指導、対応した方がよいのではないか。

〔渡邊〕要望ばかりではなく、合わせることも大事ではないか。それも教育ではないか。時間がなければ、ないなりのやり方も必要であると思う。

（イ）生産技術科

〔学科長〕案内板の設置を希望したい。農産物販売を実施しているが、農場の場所が不案内である。案内板の設置により学校の内容をアピールすることができる。

〔千葉幸〕アピールのためには必要なことである。

〔菅原〕予算次第ではないか。美術部等の活用をして生徒に作成してもらうのはどうか。

〔千葉栄〕道路から農場までの矢印案内、順路が必要であると思う。どこに設置するかも含め生徒のアイデアを募ってみてはどうか。地元企業と一緒に作成するのもよいのではないか。

〔川堀〕作製にあたってのコンセプト（誰のために作るのか、何のために設置するのかなど）を生徒に提示して作製させるとよいのではないか。

（ウ）産業技術科

〔学科長〕本校は電気、機械系に特化して学習している。学科の認知、地域との関わり方について意見をいただきたい。

〔菅原〕ホームページを見たが、更新されていない部分がある。学校の中身が見えない。学科紹介などを情報発信する方がよい。

〔千葉栄〕生徒を関わらせながら、情報等の授業なども利用し情報発信するとよいのではない

いか。

〔校 長〕 学科名から学習内容が推測しにくい。委員からの要望があれば、県にも通りやすいケースがある。

〔千葉幸〕 地元企業がどのような生徒（分野）を要望しているかを把握する必要もある。以前は千厩高校はロボットという強みがあった。

〔千葉栄〕 やりたいと思う生徒が入れる学校が魅力的である。

オ その他

〔千葉栄〕 スクール・ポリシーに関わって、挨拶できること、高校の良さを継続して指導して欲しい。

〔千葉幸〕 いじめは将来に尾を引く。分析や研究をし、なぜ起きるのか原因を探り、きちんと取り組んで欲しい。

(7) その他

〔副校長〕 第2回学校運営協議会について

設置要綱第7条1により、8月～11月を予定している。

本日、いただいたご意見をもとに今後取り進め、その進捗状況などを報告したい。

(8) 閉会のことば（事務長）